

大 正十年七月、この旧矢吹町に芝居や活動写真を興行する芝居小屋として、合名会社公衆館ができました。公衆館では観菊会、演芸会、政見演説会なども催され多くの人々が賑わいました。集会場を持たない

当時は芝居小屋としてだけでなく、公民館的な役割を果たし、町民



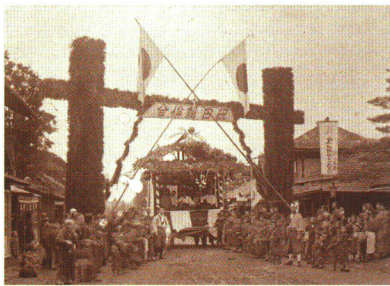
上/公衆館
立見までぎっしりつまった入場者
当時の賑わいぶり
下/女子青年会が出演し、納涼演芸会(大正10年)

の娯楽の場でもありました。三十年にわたって矢吹町の唯一の公衆劇場として町民と共に生き続けた公衆館は、戦時中の物資不足により雨もりがひどく、終戦直後に廃館となってしまいました。その後、公衆館の一部は富永会館として使用され、矢吹町の人々を温かく見守り続けたのです。

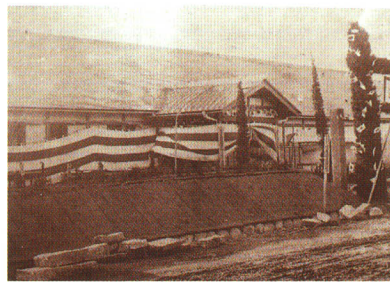
明治22年、市制町村制の施行により中畑村、三神村、矢吹村の三村が発足。鉄道の開通、矢吹駅の開設により地域の中心地となった矢吹村は、明治35年矢吹町となる。大正10年、芝居小屋・公衆館が開業し、娯楽の少ない時代、町民ばかりでなく近郷近在からも人々が集まり連日賑わった。

矢吹、時の鼓動

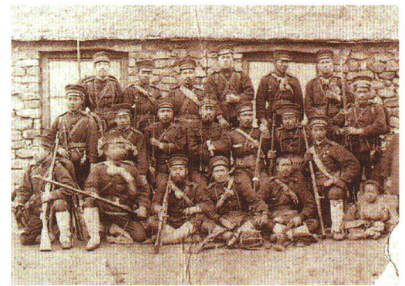
1889-1925



日韓併合祝い(矢吹秋祭り) 明治42年



大正2年中畑小学校新築落成式



日清戦争に従軍した兵士

- 開校◇青年団発会
- ▼大正二年
- ◆二月◇中畑信用購買販売組合設立◆三月◇三神信用購買販売組合設立
- ▼大正四年
- ◆十一月◇宮内庁御猟場職員集会所記念碑を建立◇中畑村大字中畑に初めて電灯がつく◇矢吹郵便局で電信業務を始める
- ▼大正六年
- ◆六月◇三神実業補習学校を三城目・須乗・明新に置く◆十月◇磐越東線全通◇三城目に初めて電灯がつく
- ▼大正八年
- ◆八月◇有限責任矢吹信用購買組合創立◆十月◇寺内・平鉢間道路改修記念碑が建てられる
- ▼大正九年
- ◆七月◇矢吹町処女会発会◆白河警察署矢吹分署設立◇須賀川町立商業学校開校
- ▼大正十年
- ◆一月◇中畑耕地整理組合設立◆六月◇合資会社公衆館の建設許可され、7月開館し区女子青年会など出演して納涼演芸会開かれる◆七月◇矢吹銀行開業
- ▼大正十一年
- ◆大畑に初めて電灯がつく◇中畑処女会発会
- ◇県立白河中学校開校
- ▼大正十二年
- ◆九月◇関東大震災◇柿之内に初めて電灯がつく◇福島県立女学校開校
- ▼大正十三年
- ◆二月◇矢吹郵便局電話開設◆四月◇郡山専売局須賀川支所矢吹取扱所設置◆八月◇鶴沼川疎水発起人会及び矢吹ヶ原開墾期成同盟会結成される◇松倉に初めて電灯がつく
- ▼大正十四年
- ◆四月◇中畑村役場新築◆五月◇普通選挙法公布◆七月◇東京放送局からラジオ放送開始◇全国少年野球福島大会で中畑チーム優勝